

3. Jパワーの関わるCDMプロジェクト

ホスト国 (実施国)		プロジェクト名	予想CO2削減量	プロジェクトの概要
チリ	①	ネスレ社グラネロス工場燃料転換	40万8200トン (21年間)	設備改修に伴う天然ガスの導入（石炭・石油燃料からの燃料転換）
	2	メトロガス・コージェネ	11万5302トン (10年間)	コージェネシステム導入によるエネルギー利用効率の向上
	3	メトロガス・パイプライン漏洩補修	15万8000トン (10年間)	設備補修によるエネルギー利用効率の向上
コロンビア	④	ブエルタ&エラドラ水力発電	144万4695トン (21年間)	再生可能エネルギーの利用
	5	エル・エネケン・ランドフィルガス削減	119万トン (7年間)	ランドフィルガス燃焼による温室効果ガス削減
グアテマラ	6	キャンデラリア水力発電	50万5000トン (21年間)	再生可能エネルギーの利用 (小規模CDM)
アルゼンチン	7	アルアール社工場PFC削減	86万3221トン (10年間)	アルミ精錬工程改善によるPFC削減
ブラジル	⑧	アクエリアス水力発電	28万4000トン (21年間)	再生可能エネルギーの利用 (小規模CDM)
	⑨	カイエイラス ランドフィルガス削減	282万トン (7年間)	ランドフィルガス燃焼による温室効果ガス削減
メキシコ	10	ペトロテメックス社総合エネルギー効率向上	300万トン (10年間)	省エネ等によるエネルギー利用効率向上
	11	FIDEモーター更新プログラム	267万トン (21年間)	高効率モーターへの転換による省エネの推進
ペルー	12	アリコープ社・S d F社燃料転換	24.5万トン (10年間)	設備改修に伴う天然ガス導入

＊ 日本政府から承認を得てCDM理事会に登録済のプロジェクトは、①グラネロス工場燃料転換プロジェクト、④ブエルタ&エラドラ水力発電プロジェクト（本件）⑧アクエリアス水力発電プロジェクト、⑨カイエイラス ランドフィルガス削減プロジェクトの4件

2. メトロガス社コージェネ プロジェクトの方法論はCDM理事会の承認済み

＊ 予想 CO2 削減量は、⑨は契約ベース、その他はPDDベースの数値を記載

以上